

ESG（環境・社会・ガバナンス）への取組み

西日本FHグループは、企業価値の向上と持続可能な社会の実現を目指し、地域金融機関ならではのESGの取組みを推進しています。

なお、西日本FHグループは、SDGs〔注〕に向けた取組み項目を開示しています。開示にあたっては、国際連合広報センターが公開しているロゴを使用し、該当する項目を表示しています。

また、西日本シティ銀行では、2019年7月より、外訪活動に従事する役職員は、SDGsバッジを着用しています。

〔注〕SDGs (Sustainable Development Goals) とは、2015年9月の国連サミットで採択された「持続可能な開発のための2030アジェンダ」にて記載された国際目標です。環境、教育、労働、ジェンダー平等、平和などの問題解決に向けて設定された17の目標で構成されています。国連に加盟するすべての国は、2030年までにこの諸目標を達成すべくさまざまな取組みを行っています。



SDGsバッジ

Environment（環境）

■ ～国内の金融機関で初！～ 傘のシェアリングサービス「アイカサ」と協働



西日本シティ銀行は、株式会社Nature InnovationGroup が提供する傘のシェアリングサービス「アイカサ」と国内の金融機関として初めて協働を開始しました。

「アイカサ」は、2018年12月に東京都渋谷区でサービスを開始した日本初の「傘のシェアリングサービス」で、LINEアプリから傘の設置場所の検索やレンタル、決済ができます。2019年5月21日より福岡市でもサービスが開始され、公共施設や商業施設などさまざまな場所で利用できます。

西日本シティ銀行では、本店営業部・福岡支店・大名支店に本サービスで使用する傘を設置しています。



アイカサ

Social（社会）

— Service（サービス） —

■ ～全国の銀行で初！～ 在庫の再流通支援サービスの取扱い開始



西日本シティ銀行は、2019年4月8日より、佐川急便株式会社及び株式会社SynaBizと連携し、全国の銀行で初めてとなる「在庫の再流通支援」を目的としたサービスの取扱いを開始しました。

お客さまは、本サービスの活用により、在庫の保管・廃棄コストの抑制や廃棄ロスの削減が可能となり、社会課題の解決と国連が提唱するSDGsの実現が期待できます。

西日本シティ銀行は、SDGsの趣旨に賛同するとともに、今後も法人のお客さまの成長・発展への支援を通じてさらなる地域活性化に貢献してまいります。

サービスイメージ

西日本シティ銀行のお取引企業向けに、SynaBizが運営する流通プラットフォームと佐川急便の配送網を活用し、企業が保有する資産（在庫）の再流通（販売）を支援します。

- 1 お客さまは、当行のお取引店にてお申込みします。
- 2 当行は、佐川急便またはSynaBizと一緒に訪問します。
- 3 本サービスを希望されるお客さまは、SynaBizと在庫買取もしくは商品出品についての契約を締結し、SynaBizが運営するいずれかのサイト上で再流通（販売）を行います。
- 4 SynaBizより、在庫の買取代金もしくは出品した商品の売上料金をお支払いします（商品の配送等は佐川急便が担います）。
- 5 佐川急便がお客さまからSynaBizの保管倉庫やそれぞれのユーザーへ商品を配送します。
- 6 「Otameshi」での販売売上の一部が社会活動団体へ寄付されます。



— Education (教育) —

■ 第12回 久保田 勇夫新春経済講演会の開催



西日本FHIは、最新の経済情報を、企業経営や景気の見通しの参考にしていただくため、2008年より毎年、久保田会長による新春経済講演会を開催しています。

2019年1月の講演会では、「2019年経済・金融の見通し～世界、日本、そして九州～」をテーマに、久保田会長が米国経済や米中貿易摩擦、九州経済の見通しなどについて講演しました。



講演する久保田会長

■ 「第14回お金のがっこう」を開催



西日本シティ銀行は、2019年3月9日、10日の2日間にわたり、九州大学伊都キャンパスで開催された「ワークショップコレクションin福岡2019」（主催：NPO法人CANVAS／株式会社グッデイ）に参画し、金融リテラシー教育への取

組みとして、「第14回お金のがっこう」などを開催しました。

九州大学の講義室では、小学生を対象に「お金のがっこう」を2日間で計4回開催し、各回定員100名の授業がすべて満員となりました。

また、西日本シティ銀行の出展ブースには「ワンク出張所」を設置し、銀行の窓口業務の体験や1億円の重さ体験、銀行の店舗内を360度見ることができVR体験などを親子で楽しんでいただきました。他にも西日本シティ銀行のお取引先である大國段ボール工業株式会社とコラボレーションし、段ボールで貯金箱をつくるワークショップも開催しました。

「ワンク出張所」は2日間で2,000名を超える来場者となり、参加した子どもたちの多くが「楽しかった」「また参加したい」と話すなど、大盛況でした。



第14回お金のがっこう

— Culture (文化) —

■ ～創立15周年記念事業～「福岡ルネッサンスNCBプロムナードコンサート」がスタート



西日本シティ銀行と福岡文化財団が共催で1986年（昭和61年）以降、毎月開催してきた「プロムナードコンサート」は2019年4月で400回を迎えたこと、今年、西日本シティ銀行が創立15周年を迎えることを機に、「福岡ルネッサンスNCBプロムナードコンサート」として新たにスタートしました。

第1回目は、特別コンサートとして、2019年5月7日に「あいろんホール」で開催し、地元出身のピアニスト吉田あかねさんと九州交響楽団のメンバーによるショパン作曲『華麗なる大円舞曲』やシューベルト作曲『鱒』などを、約250名の方に鑑賞いただきました。

なお、今後、「福岡ルネッサンスNCBプロムナードコンサート」は、本店エントランスホールで毎月開催します。コンサートの詳細やご鑑賞については、福岡文化財団のホームページをご覧ください。

また、毎回のコンサート演奏は、ラジオ公開番組として、毎月最終日曜日の19時から19時30分にFM福岡で放送します。



第1回福岡ルネッサンスNCBプロムナードコンサート

— Award (表彰) —

■ アジア貢献賞・アジアKids大賞・アジア貢献賞創設20周年記念特別賞授賞式、 アジア貢献賞創設20周年記念フォーラムの開催



西日本国際財団は、国際相互理解の促進のため、九州・沖縄・山口地域でアジアとの国際交流に貢献している団体及び個人を、「アジア貢献賞」として毎年表彰しています。あわせて、未来を担う子どもたちの国際相互理解

を育むため、アジア諸国との国際交流を通じて、国際親善に貢献している小・中学校、子ども団体等を、「アジアKids大賞」として表彰を行っています。今年も、アジア貢献賞創設20周年を記念し、「アジア貢献賞創設20周年記念特別賞」としての表彰も行いました。

また、同日、「アジア貢献賞創設20周年記念フォーラム」を開催しました。第一部の基調講演では、元駐中国大使の宮本アジア研究所 所長の宮本 雄二氏をお招きし、アジアの情勢と役割についてご講演いただきました。第二部のパネルディスカッションでは、アジア各地において活躍されている方々に、アジアにおける日本の役割と課題について、掘り下げて討論していただきました。



アジアKids大賞受賞の皆さま



アジア貢献賞・アジア貢献賞創設
20周年記念特別賞受賞の皆さま



アジア貢献賞創設20周年記念フォーラム

第20回西日本国際財団アジア貢献賞

団体・受賞者	有光 武元 氏	大分工業高等専門学校 足踏みミシンボランティア部(代表 田中 孝典 氏)	松本 敏秀 氏
活動地域	フィリピン 福岡県北九州市	東南アジア 大分県大分市	ミャンマー 福岡県福岡市
活動分野	教育・貧困・災害等支援	生活支援	医療支援・人材育成
活動内容	学校図書館建設や奨学金制度の創設、ストリートチルドレンの収容施設の井戸建設や農業支援などの支援活動を継続している。	大分県内外から寄贈された古いミシンを学生達が修理し、東南アジア諸国へ寄贈。現地にも技術指導に赴き交流を継続している。	貧困地区や少数民族を対象に、チャリティ歯科治療をはじめ、デンタルケア、健康指導など、地方を精力的に巡回して行っている。

第14回西日本国際財団アジアKids大賞

団体・受賞者	愛の泉保育園・愛の泉学童クラブ (園長 金城 キヨ子 氏)	能古島青少年育成協会 (代表 伊高 哲郎 氏)
活動地域	ミャンマー 沖縄県沖縄市	アジア各国 福岡県福岡市
活動内容	園の設立当初から継続している子ども達による地域清掃活動「クリーン隊」が中心となって集めた空き缶を換金して、ミャンマーへの「命の泉」井戸建設事業に協力している。これまでに6基が完成している。	「自然教室」の開催や能古島の中学生野球チームと中国の野球チームとの交流、「国際交流フェスティバル」等を開催し、青少年の国際人育成に取り組んでいる。

アジア貢献賞創設20周年記念特別賞

団体・受賞者	弓場 秋信 氏
活動地域	東南アジア各国 鹿児島県鹿児島市
活動内容	鹿児島県内の国際協力・国際交流を通じた青少年育成のリーダーとして、これまで27回にわたり、鹿児島県内の中高生の国際理解を深めるため、東南アジア諸国に滞在する国際協力体験事業を行っている。また、カンボジアでの学校建設、教育・農業支援を長年継続している。

アジア貢献賞創設20周年記念フォーラム

内容	第一部 基調講演 「アジアとは何か～激変する世界における役割～」 講演者:宮本 雄二氏(宮本アジア研究所 所長、元駐中国大使)
	第二部 パネルディスカッション 「アジアと共に歩む日本～今後の課題と役割～」 ファシリテーター: 宮本 雄二 氏(宮本アジア研究所 所長、元駐中国大使) パネリスト: 井本 勝幸 氏(ミャンマー統一民族連邦評議会コンサルタント) (第17回アジア貢献賞受賞者) 加藤 暁子 氏(公益財団法人AFS日本協会 理事長) 川崎 隆生 氏(株式会社西日本新聞社 取締役会長) (アジア貢献賞 審査委員長) コブカーン・ワッタナブランクル 氏(タイ王国 前観光大臣)

※過去の受賞者等の詳細は、公益財団法人 西日本国際財団のホームページからご覧いただけます。URL:<https://www.nnk-foundation.jp/>

■ 経営者賞表彰式の開催

経営者顕彰財団は、2019年4月23日、第46回「経営者賞表彰式」を開催しました。

経営者顕彰財団は、九州・山口地域で中小企業等の経営・技術に優れた業績をおさめ、地域経済の発展に貢献された経営者を、1973年の開始以来毎年表彰しています。これまでに168名の方を表彰しました。



経営者賞受賞の皆さま

第46回「経営者賞」受賞者

氏名	市川 雅夫 氏	平井 浩一郎 氏	吉川 卓志 氏
企業名 役職	アイティーアイ 株式会社 会長	株式会社ヒライ 代表取締役社長	吉川工業株式会社 代表取締役会長
所在地	長崎県長崎市 興善町6-7	熊本県熊本市西区 春日7丁目26-70	福岡県北九州市 八幡東区尾倉2-1-2
事業内容	医療機器、在宅 医療・産業・情報 処理産業機器等 の販売及びアフ ターサービス	弁当・惣菜等の製 造・販売、飲食店営 業	鉄鋼・チタン事業、エ レクトロニクス・精密 製品事業、表面処理 事業、ICTソリュー ション事業他

※過去の受賞者等、経営者賞の詳細は、公益財団法人 経営者顕彰財団のホームページからご覧になれます。
URL:<https://www.kk-foundation.jp/>

— Event(イベント)—

■ 長崎ランタンフェスティバルに参加

2019年2月5日～2月19日の間、長崎市で「長崎ランタンフェスティバル」が開催されました。

2月9日には、メインイベントのひとつである「皇帝パレード」が行われ、西日本シティ銀行長崎支店と長崎銀行の行員が合同で参加しました。



長崎ランタンフェスティバル皇帝パレード

■ ～創立15周年記念事業～「博多どんたく港まつり」に参加

西日本シティ銀行は、2019年5月3日と4日に開催された福岡市民の祭り「第58回博多どんたく港まつり」に参加しました。

3日の午前には、「はかた駅前通りどんたくストリートパレード」に新入行員など約90名が参加しました。午後からの「明治通りパレード」には、川本副頭取をはじめ役員・支店長のほか、TVCMでもおなじみの若田部遙さんにも参加いただきました。

西日本シティ銀行CMソング『PASTEL』や『ワंक』のテーマ曲に合わせて、元気いっぱいの演技を沿道のみなさまにお届けし、西日本シティ銀行どんたくパレード隊は、「どんたく隊賞人気コンクール」に入選しました。

また、本店前の「創立15周年記念」演舞台では、谷川頭取による舞台挨拶の後、久保田会長が「ふくはく文化塾」のメンバーとして博多にわかを披露しました。



明治通りパレード



どんたく隊賞
人気コンクール入選

Governance (ガバナンス)

■ グループ経営管理のPDCAサイクル

西日本FH(持株会社)が経営管理に特化し、グループ各社が事業執行に専念することにより、グループ経営管理の高度化を図っています。

■ 監査等委員会設置会社

ガバナンスの強化及び迅速かつ効率的な意思決定体制を構築しています。

■ 「指名・報酬諮問委員会」の新設

取締役会の諮問に応じて経営陣幹部選解任や報酬体系について答申する「指名・報酬諮問委員会」を新設しました。